

初回は
5/16

毎月第 3 木曜は “おもいやりプラネタリウム”

多摩六都科学館（東京都西東京市、館長 高柳雄一）では、毎月第 3 木曜日（8 月を除く）に、「おもいやりプラネタリウム・大型映像」を実施します。音や光の出る医療機器を使用されている方や、乳幼児をお連れの方など、普段入りづらいと感じている方々にも気兼ねなくプラネタリウムをご覧いただけるよう、2016 年から始まったプログラムです。

概要

- 【名 称】おもいやりプラネタリウム・大型映像
- 【開催日】毎月 第 3 木曜日（8 月を除く）
2019 年 5/16、6/20、7/18、9/19、10/17、11/21、12/19
2020 年 1/16、2/20、3/19
- 【時 間】(1)13:10～全編生解説プラネタリウム
(2)14:30～大型映像
※内容はその期間に投影・上映している平日スケジュールに準ずる
- 【場 所】多摩六都科学館 サイエンスエッグ
- 【料 金】観覧付入館券 大人 1,000 円 小人（4 歳～高校生）400 円
※0～3 歳…無料
※障害者手帳をお持ちの方と介護の方 1 名…全額免除



◇誰もが楽しめる科学館をめざして

当館では、「地域の皆さんをはじめとする様々な方々とともに、誰もが科学を楽しみ、自分たちの世界をもっと知りたいと思える、多様な『学びの場』をつくりあげていきます。そして、多摩六都科学館は、活動の幅を広げ、皆さんをつなぎ、『地域づくり』に貢献することをめざします。」をミッションとして事業に取り組んでいます。しかしプラネタリウムにおいては、会場内の施設や番組の性質から、光や音の出る医療機器をご利用の方や、お子さんが泣いたり、お声が継続的に出てしまった場合に退場をお願いすることもあり、普段でのプログラムでは利用しにくいと感じている方々のご意見もいただいてきました。そのため、毎月の規定日に、障がいをもった方々とそのご家族や、乳幼児をお連れの方々にも安心して通常と同じ内容でプログラムをお楽しみいただこうと、「おもいやりプラネタリウム」が始まりました。この回では、障害者施設、高齢者介護施設に限り、団体人数（20 名以上）に満たなくとも予約ができ、多少のお声がでてしまってもすぐに退場をお願いすることはありません。今年で 3 年目になるこの取り組みも徐々に近隣のみならず、施設の方々にも認知されるようになり、「このプログラムを目的で来ました」というお声もいただくようになりました。

〈サイエンスエッグ〉 定員：234 名 車いす：10 台まで可



- ①直径 27.5m の大型ドームスクリーンに世界最多の星数を投影します。
- ②大型の車いすや泣いてしまったお子さんは出口付近のスペースにご案内できます
- ③ゆったりと座れるベアシートが 4 脚設置されています
- ④車いすの方や階段が不安な方はエレベーターでスタッフが専用の入口からご案内します



（間口：88 cm × 奥行 141.5 cm）

当プログラム以外にも、様々な方向けに
多様な番組をご用意しています

★キッズプラネタリウム ※内容は期間によって異なります

- 【開催日】土日祝 【時 間】10:30～（約 35 分）
- 【対 象】幼児から小学校低学年向け
- ※小学 2 年生以下は保護者同伴



★0 歳からのプラネタリウム

- 【開催日】5/22(水) 【時 間】10:30～（約 30 分）
- 【対 象】0 歳から 3 歳くらいの乳幼児とその保護者
- ※3 歳以下は無料



★大人向けプラネタリウム 憧れの南十字星

- 【開催日】5/22(水) 【時 間】13:10～（約 45 分）
- 【対 象】中学生～大人
- ※小学生以下は入場不可



本件に関する
問い合わせ先

多摩六都科学館 広報担当（石山・廣江）まで
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町 5-10-64
TEL：042-469-6100（代表） 042-469-6984（広報直通）
mail：info2@tamarokuto.or.jp